

各位

会社名 石油資源開発株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岡田 秀一
 コード番号 1662 (東証第一部)
 問合先責任者 広報 IR 部長 長谷川 茂吉
 電話番号 03-6268-7110

業績予想の修正に関するお知らせ

石油資源開発株式会社 (JAPEX) は、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 8 月 8 日に公表した平成 31 年 3 月期通期連結業績予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

(1) 平成 31 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	284,019	2,125	10,003	11,007	192.59
今回修正予想 (B)	288,330	526	12,390	12,393	216.84
増減額 (B-A)	4,310	△1,599	2,387	1,386	
増減率 (%)	1.5	△75.2	23.9	12.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	230,629	8,764	3,828	△30,958	△541.69

(2) 修正の理由

前回発表予想 (平成 30 年 8 月 8 日) と比較して、売上高は、主に買入原油の販売数量の増加及び販売価格の上昇などにより、増収の見通しとなりました。

一方、営業利益は、原油価格 (WTI) が上昇基調にあるもののカナダの重質油価格が下落傾向にあることなどにともない、希釈ビチューメン(*)の販売収支が悪化することなどから、減益の見通しとなりました。

経常利益、ならびに、親会社株主に帰属する当期純利益は、持分法による投資利益の増加および為替差損の減少を見込むことなどにより、増益となる見通しです。

* 希釈ビチューメンとは、オイルサンド層から生産されるビチューメン (粘性の高い超重質油) を、流動性をもつことによりパイプライン経由での販売を可能にするため、コンデンセートを加え重質油相当に希釈したものです。希釈ビチューメンは、重質油指標にもとづき取引され、また、その指標の動きは重質油自体の需給動向などの影響を受けます。

(3) 参考

【原油 CIF 価格の想定】

(米ドル/バレル)

前回予想		今回予想	
平成 30 年 4 月～6 月平均 (実績)	67.95	平成 30 年 4 月～9 月平均 (実績)	72.47
平成 30 年 7 月～平成 31 年 3 月 (見込)	70.00	平成 30 年 10 月～平成 31 年 3 月 (見込)	75.00

【為替レートの想定】

(日本円/米ドル)

前回予想		今回予想	
平成 30 年 4 月～6 月平均 (実績)	107.42	平成 30 年 4 月～9 月平均 (実績)	109.18
平成 30 年 7 月～平成 31 年 3 月 (見込)	110.00	平成 30 年 10 月～平成 31 年 3 月 (見込)	110.00

以上

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。